

性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくりに向けて

千葉市教育委員会では、子どもへの性暴力発生防止に資する方策等を教育長に提言するため、「子どもへの性暴力防止対策検討会」を設置しました。本検討会では、大学教授、弁護士、精神科医、臨床心理士及び学校長代表を構成員とし、令和2年1月から9回にわたり、性暴力を生じさせる要因の分析や、根絶に向けた有効な取組み等について議論を重ね、6月2日に検討会の座長から教育長に提言書が提出されました。

今後学校は、提言に盛り込まれた対策を着実に実施することで、性暴力から子どもを守り、安全・安心な学校づくりを目指してまいります。また、このことを明確にするため、教育長による「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくり宣言」が発出され、学校の保健室前に、この宣言を記載したものを掲示しています。

なお、提言書等は、ホームページで公表しています。

https://www.city.chiba.jp/kyoiku/kyoikusomu/kikaku/edu_index.html

性暴力から子どもを守る 安全・安心な学校づくり宣言

性暴力は、被害者の心に取り返しのつかない大きな傷を残すものであり、極めて悪質で許すことのできない重大な人権侵害です。

千葉市教育委員会は、子どもの権利が守られ、すべての子どもが健やかに育つことができるよう、ここに「性暴力から子どもを守る安全・安心な学校づくり」を宣言します。

教育長 磯野 和美

1 発生を防止するために

- (1) 校内の死角を限りなくゼロにするなど、性暴力を生まない環境を整備します
- (2) 「児童生徒を性暴力から守るための行動指針」を周知し、安全配慮義務を果たします
- (3) 生命（いのち）の安全教育など、児童生徒への性教育の充実に努めます

2 早期発見するために

- (1) 教職員が性暴力に関する理解を深めるための研修を充実します
- (2) 児童生徒が助けを求めるための仕組みを充実します
- (3) 児童生徒が安心して被害を申告できるように、二次被害の防止策を講じます

3 発見後適切に対応するために

- (1) 「教職員の児童生徒への性暴力発生時の対応フロー」「子どもを性暴力から守る仕組み概念図」を周知し、適切な初期対応に努めます
- (2) 初動対応スキル涵養のための教職員研修の実施と人員の充実に努めます

千葉市教育委員会